



## 金曜日の昼食はビュッフェ！！

小西 奈津子（管理栄養士）

昨年の10月18日から毎週金曜日昼に産婦さんを対象にビュッフェスタイルの食事会を行っております。

### 産婦ビュッフェを開くまで

病院のホスピタリティの向上として、栄養管理室に出来ることのひとつはやはり食事を通して喜んでいただくことです。

日々の調理も重要な業務で、安全でおいしい食事を提供することに力を注いでおりますが、入院中の憩い・リフレッシュの場を設けたいという思いから高級産婦人科病院のようにまではいきませんがビュッフェの企画をたちあげました。

食器を買いに行ったり、テーブルクロスを作ったり、食事の時間帯の案内の方法を5階西病棟の師長さんをはじめスタッフに相談し、皆さまの御協力を頂いてビュッフェを開催出来たことをうれしく思います。ありがとうございます。



### ビュッフェの反応

ピンクのテーブルクロスを敷いて、看護部長より頂いたお花を飾り、BGM をかけたらセッティング完了です。ホテルやレストランで経験を積んだ調理師が腕をふるった美味しい料理がテーブルに並びます。

サラダ、魚介料理、肉料理、パスタ、焼きたてのパン、フルーツ盛合わせ、ケーキ…。セッティングした部屋に入ると『わあ！』『すごい！』など歓声を上げて喜んでくださいます。なかには、携帯で写真を撮る方もいらっしゃいます。美味しい料理に産婦さんの会話も弾み、情報交換の場になっていただけることをお祈りしています。

### 参加者の声

『他の産婦さんと仲良くなれてよかったです。リフレッシュして赤ちゃんのお世話頑張ります。』『楽しい企画を有難うございました。喜ぶ産婦さん沢山いらっしゃると思います。ぜひご継続を…。』と温かいお言葉をアンケートで頂いております。よりいっそう、楽しくリラックスして過ごせるような場をご提供できるように、さらにロコミで参加者が増えていく位の産婦ビュッフェに作り上げていくよう、これからも工夫していきたいです。

